

天安河原

西本宮から岩戸川沿いを歩いて 10 分ほど行くと、天安河原の洞窟があります。日本神話においてここは、天照大神が天の岩屋戸にお隠れになった時に、八百万の神々が集まり、天照大神を誘い出してこの世に光を取り戻すための神議をしたとされる洞窟です。神々はここで歌舞をすることを決めました。

昔、ここには、小さな神社があるだけで、道はありませんでしたが、現在は大きな神社とそれに続く入り口があります。いつの頃からか、訪れた人が洞窟の周りにある石に願いを込めて積み始めました。現在では辺り一面に限りなく積まれた石により、訪れた人の無数の願いが天安河原の神聖性を高め、神秘的な雰囲気を一層引き立てています。これらの高い石の積みは訪ねた人の想いが込められたものなので、このエリアの中の足元を充分気を付けるように心かけましょう。